

2026年6月30日

第19期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

貸 借 対 照 表

(2 0 2 6 年 3 月 3 1 日 現 在)

(単 位 : 千 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	17,572,845	(負 債 の 部)	2,261,845
流 動 資 産	5,759,383	流 動 負 債	1,535,674
現 金 及 び 預 金	15,930	買 掛 金	2,593
売 掛 金	473,492	未 払 金	583,133
原 材 料	363	未 払 費 用	118,643
貯 蔵 品	16,000	未 払 事 業 所 税	13,101
前 払 費 用	11,141	未 払 消 費 税 等	38,256
短 期 貸 付 金	5,155,447	未 払 法 人 税 等	531,728
そ の 他 流 動 資 産	87,006	前 受 金	109,936
		預 り 金	7,768
固 定 資 産	11,813,462	賞 与 引 当 金	88,410
有 形 固 定 資 産	11,670,779	修 繕 引 当 金	42,103
建 物	5,377,795		
建 物 附 属 設 備	3,094,420	固 定 負 債	726,170
構 築 物	84,121	退 職 給 付 引 当 金	23,376
機 械 及 び 装 置	5,668	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,073
器 具 及 び 備 品	162,042	長 期 修 繕 引 当 金	14,062
土 地	2,843,397	預 り 保 証 金	687,658
建 設 仮 勘 定	103,333		
		(純 資 産 の 部)	15,311,000
無 形 固 定 資 産	13,925	株 主 資 本	15,311,000
ソ フ ト ウ ェ ア	13,925	資 本 金	100,000
施 設 利 用 権	0	資 本 剰 余 金	4,235,610
		資 本 準 備 金	25,000
投 資 そ の 他 の 資 産	128,757	そ の 他 資 本 剰 余 金	4,210,610
長 期 前 払 費 用	410	利 益 剰 余 金	10,975,390
繰 延 税 金 資 産	128,346	そ の 他 利 益 剰 余 金	10,975,390
		繰 越 利 益 剰 余 金	10,975,390
合 計	17,572,845	合 計	17,572,845

個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

原材料 最終仕入原価法

貯蔵品 先入先出法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

修繕引当金 大規模修繕工事に伴い発生する損失に備えるため、合理的に見積もった損失見込額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき会社都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

長期修繕引当金 大規模修繕工事に伴い発生する損失に備えるため、合理的に見積もった損失見込額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

ホテル事業に係る収益認識 当社はビジネスホテルの運営を行っており、ホテルの宿泊利用サービスを提供する義務を負っております。当該履行義務はサービス提供が完了した一時点で充足されるものであり、完了時点において、収益を認識しております。

賃貸事業に係る収益認識 当社は、ショッピングセンターの運営、駐車場運営等を行っております。これら不動産の賃貸等による収益は、その契約期間に応じて賃貸収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益 2,068,284千円